

# 語り継ぐのも復興活動

豊明市の  
被災地でボランティア  
貝沼さんら

豊明市社会協議会の  
呼びかけに集まった市  
民が、先月23日から3  
泊4日で東日本大震災  
の被災地を訪れ復興支  
援活動に力を注ぎまし  
た。

参加したのは10代か  
ら70代の23人。一行は  
岩手県の釜石市や大槌  
町を訪れ、コンクリー  
本場の大きさが理解で

トの基礎部分だけが残  
った住宅跡でがれき撤  
去や清掃活動、神社参  
道の草取り作業に汗を  
流しました。

参加者の中には被災  
地を初めて訪れたとい  
う人も多く「びっく  
り。自分の目で見て初  
めて、起こったことの

きた」と声を

そろえます。

「がれきは

数力所に寄せ

られ以前訪れ

た時散乱して

いたものはな

神社参道の清掃活動をする参加者  
たち―岩手県大槌町赤浜で



友人に背中を  
押され出向い

たという貝沼

有美さん(豊

明高校2年―

二村台)は、帰

宅後に被災地

で経験したこ

とを伝え多く

の友達から

「今度は私も

行く」と言わ

れたそうで

「現地の様子

を誰かに話す

い。360度、平坦な土  
ことも私にできる復興

地が広がり、生活の匂  
活動の一つと知った。

いもなくなっていた。  
一人でも多くの人が被

復興の道のりは遠い」  
災地を思ってくれた

と竹尾俊彦さん(48)  
ら」と語っていました。

夫妻―沓掛町。都合が

つかず参加を断念した

次回の発行は10



の沼さん  
市内で  
「見たこと  
も復興支  
援」と

話をした  
貝沼さん  
「見たこと  
も復興支  
援」と